

筑紫女学園大学現代社会学科

だざいふ物語り 実行委員会



私たちは筑紫女学園大学、上村ゼミに所属している、だざいふ物語り実行委員です。2023年から今年で3回目になる「だざいふ物語り」という、アートと歴史のイベントを行っています。

このイベントは、西鉄二日市駅の近くにある大宰府跡 客館跡 というところで開催しています。この客館跡は、古代大宰府に訪れた外国使節へ食事や宿泊を提供し、おもてなしをしていたところです。史跡地の中でイベントをするのは、難しいこともありますが、太宰府市役所の皆さんはじめ、太宰府にゆかりのある様々な人の協力のおかげで、楽しくイベントをすることができています。

このイベントの準備期間中に、太宰府の歴史や人に触れることで、私たちの太宰府に対する気持ちは大きくなり、太宰府が大好きになっています！そんな太宰府をこれからも学生の視点から、盛り上げていきたいです。11月15日(土)客館跡にて、第3回だざいふ物語りを行います。ぜひ、皆さん遊びに来てください！

特集

第3期まち・ひと・しごと創生
総合戦略（続まちづくりビジョン）
..... 2～4

令和7年9月市議会
市長提案理由説明 5

遠くてもなかよし♡ 9

だざいふ観光奮闘記
～観光でつながる地域の絆～ ... 10

市からのお知らせ 11～14

連載 15～24

なんでも情報コーナー
..... 25～33

太宰府の文化財 34

※掲載記事は編集作業の都合上9月16日時点までの
情報に基づきます。配布時とのずれなどがありま
したらご了承ください。

市政ニュース

男女共同参画社会の推進 ジェンダーギャップ解消事業を開催

女性の割合が少ないといわれる理系分野に、女子たちにも目を向けてほしい。そんな願いを込め、九州情報大学とタイアップし、次代を担う女子小中高校生を対象に、「女性が少ない分野のジェンダーギャップ解消事業～大学での体験教室～」を開催しました。

AI体験、「お寿司のイクラ」（人工イクラ）、「培養骨ってなあに？」の実験では、参加者の皆さんが楽しみながらも真剣に取り組んでいました。

進路・職業選択の際の、性別による無意識の役割分担（ジェンダーバイアス）の解消につながるよう、今後も男女共同参画推進に取り組んでいきます。



開講式の様子



「培養骨ってなあに？」
の様子

令和の都だざいふ 太宰府館にプリントシール機を設置しました！

太宰府限定オリジナルのご当地プリントシール機（太宰府プリ）を太宰府館に設置しました。太宰府ならではのデザイン10種類から8種類で撮影ができ、うち4種類をプリントアウトして持ち帰ることができます。また、シールに記載の2次元コードから無料で画像や動画の取得が可能です。

8つの言語にも対応しておりますので、ご家族やお友達などとの思い出にぜひご利用ください。 ※利用料金：1回600円



太宰府プリ